高田高校新聞
発行所
奈良県大和高田市礒野東町6-6
奈良県立 高田高等学校
郵便番号 635-0061
電話 0745-22-0123
編集発行 新聞部

新生徒会執行部発足する

十一月七日（水）、新生徒会執行部発足に向けての立会演説会が行われました。今年は立候補数が定数内であったため信任投票になりましたが、どの立候補者もこれからの高田高校を導いていくという熱意に満ちた演説でした。また投票する生徒達も、高田高校のリーダーとなる人の決意を真剣に聞き入る姿が見られました。演説後の投票の結果、圧倒的多数の票により、すべての役職において信任されました。

続いて九日（金）、生徒会執行部の引き継ぎ式が実施され、新生徒会執行部十名の紹介の後、旧生徒会長の石本瑞姫さん、新生徒会長神山遙輝さんからの挨拶がありました。神山さんは、高田高校のために尽くしてくれた旧生徒会役員への感謝の言葉とともに新体制でのこれからの意気込みを述べました。最後に、新旧の生徒会長の間で固い握手が交わされ、全校生徒の拍手で締めくくられました。また同時に創立百周年の横断幕の披露も行われました。

◇新生徒会長
神山　遙輝

この度、生徒会長に就任させていただきました神山遙輝です。

私は高田高校に入学した際に、入学式の生徒代表挨拶で当時の生徒会長が大勢の人たちの前で堂々と話されるのを見て、単純に「すごいな」と思いました。そして群鳩祭などの学校行事の運営をしている生徒会の皆さんの「生徒全員が楽しめるように活動しよう」という姿勢に、尊敬の気持ちと自分も生徒会役員として頑張ってみたいという思いで、昨期役員を務めさせていただきました。

そして私が生徒会長になりたいと思った理由は二つあります。一つは一年間いろいろな活動をしてきた中でたくさんのことを学び、勉強をし、その経験を生かしてこの高田高校を今よりもっとよい学校にしたいと思ったからです。もう一つの理由は、チャレンジ精神を大事にした生徒会を作っていきたいと思ったからです。高田高校には「頑張ることが恥ずかしくない」という素晴らしい校風があるからこそ、「自分には向いていない」とか「自分にはできない」と思って諦めずに、私たち生徒会執行部が一丸となっていろんなことにチャレンジしていきたいと思っています。

また三年後の二〇二一年には、高田高校は創立百周年を迎えます。一・二・三年生は、在校生として百周年を迎えることはできませんが、すでに百周年記念のロゴマークとスローガンが決まり、それらを元に作った横断幕を昇降口などの皆さんによく見える場所に掲げています。そんな高田高校の節目に関わることを誇りに思い、準備が順調に進められるように頑張っていきたいと思います。

今期はここ数年には珍しく、男子役員七名・女子役員三名といった、男子が多い生徒会になりました。私たち二年生を筆頭に、個性豊かなメンバーが集まったと思います。まだどんな力を秘めているのかわかりませんが、あらゆる活動への思い、熱意というものは大変大きいものだと信じています。

これから一年間、役員全員精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いします。私たちと最高の高校生活を送りましょう。

◇旧生徒会長
石本　瑞姫

この度、生徒会役員としての任期を終え、退任することになりました。今年は耐震工事の影響もあり、例年とは違う形になったものもたくさんありました。その上、行事ごとではことごとく天候が不安定でしたが、どうにか開催することができました。百周年記念事業では生徒の皆さんにたくさんの作品を応募していただき、高田高校の大きな節目にふさわしい、素晴らしいスローガンとロゴマークを決めることができました。私たちの活動には至らない部分も多々あったと思いますが、それぞれの演説などから、活動にかける熱意も、行動に移す実行力も持ち合わせた役員達ばかりだと皆さんも感じていただいたと思います。「高田高校、心はひとつ」と心の奥底から言えるような、そんなすてきな学校であり続けることを願っています。

生徒会は、生徒の皆さん、先生方、職員の方々、地域の方々、その他にもたくさんの方のお力添えのおかげで活動してこられました。この場をお借りして、皆様に御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

たいむカプセル
「高校時代のちょっとした思い出」

理科　井上　喜継　先生

平成元年に一条高校の普通科に入学しました。私の年代は子どもが多く、どの学校も8～12クラス規模だったと思います。また、今の時代のように技術はそれほど発達していませんでしたが、家庭用コンピューターゲームが子どもたちを席巻し始めた頃でもありました。ですから、中学校から高校まではゲームをよくしていたのを覚えています。しかし、中学校の後半頃から理科に興味・関心があり、理科の先生になることを目指していましたから、学校では勉強ばかりしていました。中学校から所属していたバトミントン部にも入りましたが、県内有数の強豪校であり、夜10時まで練習がありましたから、勉強を中心にと思っていたのですぐに辞めてしまいました。文化祭も体育大会もそこそこの気持ちでしか参加していなかったので、あまり覚えていません。

じゃあ、高校時代の思い出は何かって？中学校の頃から続けていたイラストを描いて奈良新聞に投稿していたことです。当時、奈良新聞では「中学生ランド」という紙面があって、一、二週間に一度投稿していました。高校に入ってすぐ奈良新聞の編集長（今は、取締役を経て、奈良新聞のかなり上の人になっておられますね）にも呼ばれてインタビューを受けたのが特に印象に残っています（もちろん、写真付きで大きく記事にしてもらったのですよ）。イラストのことや高校受験のこと等々、長い時間はなしにお付き合いいただきました。また、今でいうオフ会である投稿者の交流会もありました。実は初めての恋はそこでだったのです。大和高田市から投稿していた1歳年上の先輩の投稿者でした。その方は、高校卒業後、声優を目指して関東の方に上京されましたので、結局片思いで恋は破れました。その後、その方はどうなったのかは知りませんが、今思うと、山寺宏一さんのような声優が表舞台に立ち始めたのもその頃だったのですね。

ということで、以上が私のちょっとした高校時代の思い出です。いろいろなことにチャレンジすると何かしらイベントが起こります。皆さんも、学校のことだけでなく、いろいろなことにチャレンジしてみてくださいね。

紙面案内

第一面…新生徒会役員執行部発足する
体育大会・群鳩祭
創立百周年への助走④
たいむカプセル・コラム『鳩の溜息』
第二面…部活動栄光の軌跡
修学旅行・修学旅行の短歌
校長先生の辛口俳句教室②
クロスワード・パズル『鳩の遊び場』

生徒会執行部役員

【会長】神山　遙輝（2-2）
【副会長】出張　守真（2-8）
永座　亨祐（2-7）
【書記】松原　凌也（1-7）
村島　大賀（1-6）
土谷　明日香（1-9）
羽川　真太郎（1-5）
【会計】村上　心優（1-7）
西岡　真友利（1-3）
吉村　洸祐（1-3）

体育大会　10月12日㈮

雨続きで今年は体育大会の開催が危ぶまれました。前日は予行ができないほど運動場は水たまりだらけでした。第七十一回の今大会を開くことができたのは、運動部員達が献身的にグラウンド整備をしてくれたお陰でした。

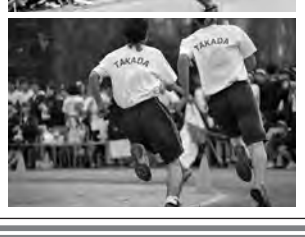
吹奏楽部が演奏するなか、行進が始まりました。本部席前ではクラスごとに思い思いのパフォーマンスを繰り広げました。特に三年生は小道具を用意するなど受験勉強の合間を縫って周到に準備してきたことがうかがわれました。

百メートル競争では転んでもすぐ立ち上がり、綱引きでは声援のなか顔を真っ赤にして力を出し切りました。朝から曇っていましたが、スウェーデンリレーが始まった十一時頃日が射し始めました。日を浴びて颯爽と走る姿は皆美しかったです。やはり壮観だったのは、四十人前後の生徒が十回以上も飛び続ける大縄です。どのクラスも昼休みに練習を重ね作戦を練っていました。

昼食時にはクラブ対抗リレーが行われました。クラブの特色を生かし、楽しいリレーとなりました。午後からの台風の目でもクラスメートとの息の合った合同プレーが見られました。男女混合リレー、クラス対抗リレーと続き、クラスの期待を受けた生徒達が次々と走り抜けました。若さがキラキラ輝いていました。

一日中雲は立ちこめていましたが、生徒達の笑顔と互いをいたわり合う気遣いが随所に見られるすがすがしい大会となりました。

【競技の部】
1年　一位　4組
　　二位　3組
　　三位　8組
2年　一位　1組
　　二位　6組
　　三位　5組
3年　一位　9組
　　二位　8組
　　三位　7組
【行進・パフォーマンスの部】
3年1組



校長先生の俳句

綱引は手と手が握り合ふような
秋雲のそらみつ高田徒競走
押し出して拘（う）つシンバルや秋の風

双楽

群鳩祭　9月7日㈮・8日㈯

なんとか雨を降らせまいとしているかのような空の下、生徒会長の挨拶で第五十五回群鳩祭が開幕しました。開会行事では例年より多くの団体が発表を行い、スタートに相応しい盛り上がりを見せました。開会行事が終わると、展示・模擬店が始まりました。三年生の食品模擬店、一・二年生や文化部の展示、模擬店、演劇発表は大好評。有志ステージも熱気に包まれ、一日目は興奮冷めやらぬままに終了しました。一般公開の二日目はより一層の盛り上がりをみせ、多くの来場者を迎えることができました。あっという間に時間は過ぎていき、始まった閉会行事。昨年に引き続き行われたカラオケ大会、文化祭実行委員長北川優空さんの挨拶、そして生徒全員の「高田高校、心はひとつ！」のかけ声で、平成最後の群鳩祭は幕を下ろしました。

このように今年度の群鳩祭は、「笑顔無限　つながる絆は永鳩不滅」というテーマ通りの、笑顔と絆があふれるものとなりました。それも高田高校生一人一人の頑張りと先生方のお力添えがあったからだと思います。生徒会役員として群鳩祭の準備をしてきたこの数ヶ月は、ひたすら試行錯誤を繰り返す日々でしたが、群鳩祭を楽しむみなさんの姿を見て、頑張ってよかったと心から思いました。この群鳩祭のために力を尽くしてくださったすべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

（生徒会）

第55回群鳩祭　収支表

○収入

項目	金額	備考
金券売上	2,146,100	
有志ステージ発表出演料	63,500	500円×127名
収入合計	2,209,600	

○支出

項目	金額	備考
全体運営必要経費	852,928	音響・ゴミ処理・電気・ゲート足場他
各クラス・団体への補助金・還元	2,032,547	
支出合計	2,885,475	

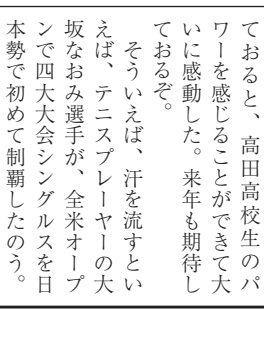
◎差引　収入合計 － 支出合計 ＝－675,875
※不足分は生徒会予算「文化祭経費」より支出

創立百周年への助走④　生徒会

ポスター・横断幕完成！

このたび、創立百周年に向けてのポスターと横断幕が完成しました。ポスターの原画は2年2組大内田加奈さんによるものです。ポスターは、現在玄関受付前・昇降口とグランド西フェンスに掲げています。

また今後、印刷物や記念品、オープンキャンパスなどで利用するマスコットキャラクターについても募集しました。今後、校内の第一次選考を経て、三候補にしぼり、全校生徒による投票で最終選考を行う予定です。



九の溜息

ポッポッポッポー。鳩のため息のコーナーじゃ。近頃は急に肌寒くなってきたが、諸君は大丈夫かのう。風邪の予防には、手洗い・うがいはもちろん欠かせないのじゃが、適度な運動やバランスのよい食事、極端な厚着を避けたりすることも大切なのじゃ。諸君らは、勉強に部活動にいつも一生懸命じゃが、あまり無理することのないようにのう。

ところで、一生懸命といえば、京都大学特別教授の本庶佑氏が、ノーベル医学生理学賞を受賞したことは知っているかのう。日本人のノーベル賞受賞は、本庶氏で三十六人目じゃそうじゃ。本庶氏は、がんの治療薬の開発につながる大きな発見をしたのじゃ。このような発見は、地道な努力があってこそじゃ。「一回一回のことでめげていたらだめ。物事に不可能はない。必ず道があるとの思いでやってきた。」と本庶氏は言っておる。諸君らも、本庶氏のように何事にもめげずに一生懸命頑張るのじゃよ。

さて、今年も学校行事は去年に負けず劣らずの盛り上がりじゃったのう。群鳩祭は生徒諸君が一丸となって取り組み、全員が輝くことができる素晴らしいものになったのう。わしも目がまぶしい限りじゃったよ。二年生は修学旅行で九州に行ったそうじゃのう。奈良では味わえないグルメや雄大な自然を大いに楽しんで来てくれたことじゃのう。そして体育大会では、諸君らがそれぞれの得意分野で最大限に活躍しておったのう。諸君らが汗を流す姿を見ておると、高田高校生のパワーを感じることができて大いに感動した。来年も期待しておるぞ。

そういえば、汗を流すといえば、テニスプレーヤーの大坂なおみ選手が、全米オープンで四大大会シングルスを日本勢で初めて制覇したのう。彼女が汗を流してプレーする姿にも大いに感動したのう。

そろそろ時間のようじゃ。今年も残すところ十日ほどになってしまった。三年生は悔いのないように勉強に励んでほしいのう。ではまた。ポッポッポー。

（M）

「鳩の遊び場」答え　作：後藤（ご・とう）

ヘ・ロ・す・ま・す

部活動　栄光の記録　6/19～11/19

体育部

◆陸上競技部

8／17～19　第51回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会奈良県予選
〔1年男子〕
100m　第6位　北村　悠太（1－4）
200m　※第二位　村上　諒汰（1－6）
3000mSC　第八位　藪見　航気（1－3）
やり投　※第二位　中野　真志（1－2）
やり投　第七位　吉村　洸祐（1－3）
〔2年男子〕
5000m　第六位　谷井　爽真（2－6）
三段跳　第四位　米田　廉（2－4）
やり投　第八位　杉本　雄哉（2－3）
共通男子4×100mR※第五位　鎌森　誠志（1－2）　森井　颯太（2－9）　杉本　雄哉（2－3）　村上　諒汰（1－6）
〔1年女子〕
100m　第四位　米田　帆奈（1－8）
400m　第八位　吉岡　理子（1－2）
100mH　※第一位　米田　帆奈（1－8）
400mH　第六位　吉岡　理子（1－2）
走幅跳　※第三位　森　涼楓（1－2）
三段跳　※第二位　森　涼楓（1－2）
〔2年女子〕
100m　第七位　村上　諒汰（1－6）
上垣　綾音（2－1）
100m　第八位　上垣　綾音（2－1）
森田　実来（2－6）
200m　第五位　森田　実来（2－6）
金田　麻友子（2－5）
200m　第六位　森田　実来（2－6）
走幅跳　第八位　奥村　彩夏（2－1）
共通女子4×100mR※第三位　上垣　綾音（2－1）　米田　帆奈（1－8）　森田　実来（2－6）　金田　麻友子（2－5）
共通女子4×400mR※第五位　森田　実来（2－6）　上垣　綾音（2－1）　吉岡　理子（1－2）　谷井　爽真（2－6）
以上※は、9／14～16第51回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会に出場
9／23　第71回奈良県高等学校総合体育大会
〔男子〕
100m　第二位　村上　諒汰（1－6）
800m　第六位　竹村　友佑（2－1）
1500m　第五位　柳　勇輝（2－1）
5000m　第六位　谷井　爽真（2－6）
400mH　第六位　北村　悠太（1－4）
4×100mR　第八位　北村　悠太（1－4）　森井　颯太（2－9）　杉本　雄哉（2－3）　村上　諒汰（1－6）

三段跳　米田　廉（2－4）
やり投　中野　真志（1－2）
〔女子〕
100m　第四位　金田　麻友子（2－5）
200m　第四位　森田　実来（2－6）
800m　第五位　井上　百音（2－6）
1500m　第八位　新子　晴菜（1－8）
400mH　第五位　吉岡　理子（1－2）
4×100mR　第三位　上垣　綾音（2－1）　吉岡　理子（1－2）　金田　麻友子（2－5）　森田　実来（2－6）
三段跳　第三位　森　涼楓（1－2）
砲丸投　第八位　辻尾　花音（1－7）
11／4　男子第69回・女子第34回奈良県高等学校駅伝競走大会
〔男子〕※第六位　谷井　爽真（2－6）　杉本　雄哉（2－3）　米田　廉（2－4）　中野　真志（1－2）
〔女子〕第十位　新子　晴菜（1－8）　井上　百音（2－6）　金田　麻友子（2－5）　藪中　美月（1－6）　渡部　葉月（1－8）
以上※男子は、11／18第69回近畿高等学校駅伝競走大会に出場

◆野球部

8／15～20　秋季近畿地区高等学校野球大会奈良県予選シード校決定戦
一回戦　高田3－2添上
二回戦　高田17－9奈良朱雀
三回戦　高田12－2王寺工業
9／17～10／6　秋季近畿地区高等学校野球大会奈良県予選
二回戦　高田6－0大宇陀
三回戦　高田5－3王寺工業
準々決勝　高田0－5登美ヶ丘

◆ラグビー部

9／23　第71回奈良県高等学校総合体育大会
一回戦　高田0－47御所実業
11／4　第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会奈良県予選
一回戦　高田0－2奈良朱雀

◆バレーボール部〔女子〕

7／15　天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会奈良県予選
一回戦　高田0－2天理大
7／22　近畿高等学校バレーボール優勝大会兼第71回近畿6人制バレーボール高等学校男女選手権大会
一回戦　高田1－2東海大仰星（大阪）
9／24　第71回奈良県高等学校総合体育大会Aブロック
一回戦　高田2－1天理
二回戦　高田2－0天理教校学園
決勝　高田2－0登美ヶ丘
【優勝】

◆バレーボール部〔男子〕

9／17　第71回奈良県高等学校総合体育大会
一回戦　高田0－2一条
11／4　第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会奈良県予選
一回戦　高田0－2奈良朱雀

◆ラグビー部

9／23　第71回奈良県高等学校総合体育大会
高田0－47御所実業
高田24－5天理2部
11／4　第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会奈良県大会
高田・畝傍0－74奈良朱雀

◆野球部

8／15～20　秋季近畿地区高等学校野球大会奈良県予選シード校決定戦
一回戦　高田3－2添上
二回戦　高田17－9奈良朱雀
三回戦　高田12－2王寺工業
9／17～10／6　秋季近畿地区高等学校野球大会奈良県予選
二回戦　高田6－0大宇陀
三回戦　高田5－3王寺工業
準々決勝　高田0－5登美ヶ丘

◆ラグビー部

9／23　第71回奈良県高等学校総合体育大会
高田0－47御所実業
高田24－5天理2部
11／4　第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会奈良県大会
高田・畝傍0－74奈良朱雀

◆バレーボール部〔男子〕

9／17　第71回奈良県高等学校総合体育大会
一回戦　高田0－2一条
11／4　第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会奈良県予選
一回戦　高田0－2奈良朱雀

◆バレーボール部〔女子〕

7／15　天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会奈良県予選
一回戦　高田0－2天理大
7／22　近畿高等学校バレーボール優勝大会兼第71回近畿6人制バレーボール高等学校男女選手権大会
一回戦　高田1－2東海大仰星（大阪）
9／24　第71回奈良県高等学校総合体育大会Aブロック
一回戦　高田2－1天理
二回戦　高田2－0天理教校学園
決勝　高田2－0登美ヶ丘
【優勝】

◆体操部

9／24　第71回奈良県高等学校総合体育大会
〔女子団体〕第二位　上山　奏未（2－5）

◆バスケットボール部

9／15・16　第71回奈良県高等学校総合体育大会
〔男子〕高田39－40生駒
〔女子〕高田51－69一条
10／20～11／3　第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会（ウインターカップ）奈良県予選
〔男子〕高田55－41郡山
高田62－52桜井
高田53－92奈良育英
【ベスト8】
〔女子〕高田84－30二階堂
高田33－102平城

◆バスケットボール部

9／15・16　第71回奈良県高等学校総合体育大会
〔男子〕高田39－40生駒
〔女子〕高田51－69一条
10／20～11／3　第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会（ウインターカップ）奈良県予選
〔男子〕高田55－41郡山
高田62－52桜井
高田53－92奈良育英
【ベスト8】
〔女子〕高田84－30二階堂
高田33－102平城

◆体操部

9／24　第71回奈良県高等学校総合体育大会
〔女子団体〕第二位　上山　奏未（2－5）

◆卓球部

9／17　全日本卓球選手権（ジュニアの部）大会奈良予選
〔シングルス〕ベスト16
中瀬古　純一（2－8）
11／11　奈良県高等学校新人卓球大会並びに第46回全国高等学校選抜卓球大会近畿地区予選会兼第33回近畿高等学校新人卓球大会県予選
一回戦　高田3－0御所実
二回戦　高田0－3生駒

◆卓球部

9／17　全日本卓球選手権（ジュニアの部）大会奈良予選
〔シングルス〕ベスト16
中瀬古　純一（2－8）
11／11　奈良県高等学校新人卓球大会並びに第46回全国高等学校選抜卓球大会近畿地区予選会兼第33回近畿高等学校新人卓球大会県予選
一回戦　高田3－0御所実
二回戦　高田0－3生駒

◆剣道部

11／10・11　奈良県高等学校剣道新人大会兼第48回奈良県高等学校剣道選手権大会
〔男子団体戦〕
三回戦（対：生駒高校）
敗退（2勝2敗1引き分け、本数差）【ベスト8　入賞】
〔女子団体戦〕
一回戦（対：奈良北高校）
敗退（1勝2敗2引き分け）
〔男子個人戦〕二回戦敗退
清水　玄登（2－6）
松田　陽斗（2－6）

◆登山部

8／29　二上山（葛城市加守・大阪府南河内郡太子町大字山田・517m）登山
中村　ひなた（2－1）
戸髙　美月（2－2）
井上　洸里（1－3）
〔男子2年〕第2位
池田　達哉（2－5）
〔男子1年〕第2位
大野　堅慎（1－5）
11／11　奈良県高等学校体操競技新人選手権大会
〔女子団体〕第2位
上山　奏未（2－5）
中村　ひなた（2－1）
戸髙　美月（2－2）
植田　優月（2－4）

◆剣道部

11／10・11　奈良県高等学校剣道新人大会兼第48回奈良県高等学校剣道選手権大会
〔男子団体戦〕
三回戦（対：生駒高校）
敗退（2勝2敗1引き分け、本数差）【ベスト8　入賞】
〔女子団体戦〕
一回戦（対：奈良北高校）
敗退（1勝2敗2引き分け）
〔男子個人戦〕二回戦敗退
清水　玄登（2－6）
松田　陽斗（2－6）

◆登山部

8／29　二上山（葛城市加守・大阪府南河内郡太子町大字山田・517m）登山

◆柔道部

8／21　第28回奈良県高等学校柔道錬成大会女子
〔有段者の部〕【優勝】
餅原　彩（1－7）
〔無段者の部〕
第二位　松井　亜依実（2－1）
第三位　伊藤　陽奈（1－5）
9／22　奈良県高等学校総合体育大会柔道競技
〔女子個人〕第三位
餅原　彩（1－7）

◆柔道部

8／21　第28回奈良県高等学校柔道錬成大会女子
〔有段者の部〕【優勝】
餅原　彩（1－7）
〔無段者の部〕
第二位　松井　亜依実（2－1）
第三位　伊藤　陽奈（1－5）
9／22　奈良県高等学校総合体育大会柔道競技
〔女子個人〕第三位
餅原　彩（1－7）

◆水泳部

8／23　第25回奈良県高等学校新人水泳競技大会兼第2回近畿高等学校新人水泳競技大会奈良県予選
200m自由形　第五位　川瀬　将之（2－9）
100m自由形　第六位　谷田　有悠（2－6）
200m平泳ぎ　第七位　谷田　有悠（2－6）
100m平泳ぎ　第七位　増田　愛弓（1－7）
男子400mリレー　第八位　川瀬・蓬莱・橋本・前田
女子（2,3年）4×50mリレー　第五位　岡田・谷田・重山・上村

◆水泳部

8／23　第25回奈良県高等学校新人水泳競技大会兼第2回近畿高等学校新人水泳競技大会奈良県予選
200m自由形　第五位　川瀬　将之（2－9）
100m自由形　第六位　谷田　有悠（2－6）
200m平泳ぎ　第七位　谷田　有悠（2－6）
100m平泳ぎ　第七位　増田　愛弓（1－7）
男子400mリレー　第八位　川瀬・蓬莱・橋本・前田
女子（2,3年）4×50mリレー　第五位　岡田・谷田・重山・上村

◆剣道部

11／10・11　奈良県高等学校剣道新人大会兼第48回奈良県高等学校剣道選手権大会
〔男子団体戦〕
三回戦（対：生駒高校）
敗退（2勝2敗1引き分け、本数差）【ベスト8　入賞】
〔女子団体戦〕
一回戦（対：奈良北高校）
敗退（1勝2敗2引き分け）
〔男子個人戦〕二回戦敗退
清水　玄登（2－6）
松田　陽斗（2－6）

◆登山部

8／29　二上山（葛城市加守・大阪府南河内郡太子町大字山田・517m）登山

◆柔道部

8／21　第28回奈良県高等学校柔道錬成大会女子
〔有段者の部〕【優勝】
餅原　彩（1－7）
〔無段者の部〕
第二位　松井　亜依実（2－1）
第三位　伊藤　陽奈（1－5）
9／22　奈良県高等学校総合体育大会柔道競技
〔女子個人〕第三位
餅原　彩（1－7）

◆柔道部

8／21　第28回奈良県高等学校柔道錬成大会女子
〔有段者の部〕【優勝】
餅原　彩（1－7）
〔無段者の部〕
第二位　松井　亜依実（2－1）
第三位　伊藤　陽奈（1－5）
9／22　奈良県高等学校総合体育大会柔道競技
〔女子個人〕第三位
餅原　彩（1－7）

◆水泳部

8／23　第25回奈良県高等学校新人水泳競技大会兼第2回近畿高等学校新人水泳競技大会奈良県予選
200m自由形　第五位　川瀬　将之（2－9）
100m自由形　第六位　谷田　有悠（2－6）
200m平泳ぎ　第七位　谷田　有悠（2－6）
100m平泳ぎ　第七位　増田　愛弓（1－7）
男子400mリレー　第八位　川瀬・蓬莱・橋本・前田
女子（2,3年）4×50mリレー　第五位　岡田・谷田・重山・上村

文化部

◆文芸部

9／7・8　群鳩祭で、「AMAZING」「キャラメル」「カオス」「幻夢譚」「テーマ本」を発行し、また毎月、部誌「リプル」を発行している。

◆ESS

9／22　奈良県高等学校イングリッシュフェスティバル参加
9／22　奈良県高等学校英語弁論大会出場
磯井　花音（2－4）
小山　かの花（2－9）

◆科学部

10／27　まほろば・けいはんなSSHサイエンスフェスティバルにてポスター発表「コイ科の魚の体色変化～食物と食べ物の関係2018～」
本年度は、より臨場感のあるVRゴーグルの開発・研究を中心に行っています。

◆音楽部

7／14　第100回全校高等学校野球選手権記念大会奈良大会開会式出演
8／9　第85回NHK全国学校音楽コンクール奈良県大会
〔銀賞〕
8／10・11　第42回全国高等学校総合文化祭長野大会出演（選抜女声合唱団）
8／19　第29回奈良県合唱コンクール中学校・高等学校の部
〔金賞〕
9／23　第73回関西合唱コンクール高等学校の部Aグループ
〔銅賞〕
10／7　高田おかげまつり出演
10／28　第37回大和高田市コーラスのつどい出演
11／4　第33回奈良県高等学校総合文化祭合唱部門出演
11／11　第38回近畿高等学校総合文化祭合唱部門出演（女声）

◆美術部

9／19　愛鳥週間用ポスター原画
【特選】玉中　萌愛（1－6）
9／23　第45回奈良県ジュニア美術展覧会
【佳作】増井　愛美（2－2）
大内田　加奈（2－2）
10／20　葛城発信アートFAIR2018
【優秀賞】白間　奈都子（3－6）
大内田　加奈（2－2）
中光　西（2－9）
【二席】喜連　千尋（3－4）
喜多　日菜（3－4）
浅井　美耶（3－6）
白間　奈都子（3－6）
寺村　恵太（3－1）
11／17　第33回奈良県高等学校総合文化祭美術工芸部門
【優秀賞】増井　愛美（2－2）
11／18　第60回大和高田市美術展覧会
【学生奨励賞】寺島　のどか（1－3）

◆書道部

7／31～8／2　第41回奈良県高等学書道展出品
8／16～8／21　第23回全日本高校・大学生書道展出品
【優秀賞】山田　里央菜（3－3）
【準優秀賞】西藤　遥香（3－2）　増谷　結菜（3－5）　酒井　華（3－6）　藤井　遥（2－7）
8／25～8／26　第26回書道部展・第19回鳩墨会展開催
9／16～9／23　第45回奈良県ジュニア美術展覧会出品
【佳作】酒井　華（3－6）　有働　理沙（2－1）　藤井　遥（2－7）
【入選】笠松　朱音（2－1）　山本　浩大（2－1）　中川　歩（1－1）　増田　帆伽（1－4）
10／27～10／28　大仏書道展
【佳作】有働　理沙（2－1）
11／15～11／18　第33回奈良県高等学校総合文化祭書道部門出品
【奨励賞】有働　理沙（2－1）
11／15～11／18　第65回日本学書展出品
【特選】有働　理沙（2－1）　山本　浩大（2－1）

◆書道部

7／31～8／2　第41回奈良県高等学書道展出品
8／16～8／21　第23回全日本高校・大学生書道展出品
【優秀賞】山田　里央菜（3－3）
【準優秀賞】西藤　遥香（3－2）　増谷　結菜（3－5）　酒井　華（3－6）　藤井　遥（2－7）
8／25～8／26　第26回書道部展・第19回鳩墨会展開催
9／16～9／23　第45回奈良県ジュニア美術展覧会出品
【佳作】酒井　華（3－6）　有働　理沙（2－1）　藤井　遥（2－7）
【入選】笠松　朱音（2－1）　山本　浩大（2－1）　中川　歩（1－1）　増田　帆伽（1－4）
10／27～10／28　大仏書道展
【佳作】有働　理沙（2－1）
11／15～11／18　第33回奈良県高等学校総合文化祭書道部門出品
【奨励賞】有働　理沙（2－1）
11／15～11／18　第65回日本学書展出品
【特選】有働　理沙（2－1）　山本　浩大（2－1）

◆美術部

9／19　愛鳥週間用ポスター原画
【特選】玉中　萌愛（1－6）
9／23　第45回奈良県ジュニア美術展覧会
【佳作】増井　愛美（2－2）
大内田　加奈（2－2）
中光　西（2－9）
【二席】喜連　千尋（3－4）
喜多　日菜（3－4）
浅井　美耶（3－6）
白間　奈都子（3－6）
寺村　恵太（3－1）
11／17　第33回奈良県高等学校総合文化祭美術工芸部門
【優秀賞】増井　愛美（2－2）
11／18　第60回大和高田市美術展覧会
【学生奨励賞】寺島　のどか（1－3）

◆音楽部

7／14　第100回全校高等学校野球選手権記念大会奈良大会開会式出演
8／9　第85回NHK全国学校音楽コンクール奈良県大会
〔銀賞〕
8／10・11　第42回全国高等学校総合文化祭長野大会出演（選抜女声合唱団）
8／19　第29回奈良県合唱コンクール中学校・高等学校の部
〔金賞〕
9／23　第73回関西合唱コンクール高等学校の部Aグループ
〔銅賞〕
10／7　高田おかげまつり出演
10／28　第37回大和高田市コーラスのつどい出演
11／4　第33回奈良県高等学校総合文化祭合唱部門出演
11／11　第38回近畿高等学校総合文化祭合唱部門出演（女声）

◆音楽部

7／14　第100回全校高等学校野球選手権記念大会奈良大会開会式出演
8／9　第85回NHK全国学校音楽コンクール奈良県大会
〔銀賞〕
8／10・11　第42回全国高等学校総合文化祭長野大会出演（選抜女声合唱団）
8／19　第29回奈良県合唱コンクール中学校・高等学校の部
〔金賞〕
9／23　第73回関西合唱コンクール高等学校の部Aグループ
〔銅賞〕
10／7　高田おかげまつり出演
10／28　第37回大和高田市コーラスのつどい出演
11／4　第33回奈良県高等学校総合文化祭合唱部門出演
11／11　第38回近畿高等学校総合文化祭合唱部門出演（女声）

◆美術部

9／19　愛鳥週間用ポスター原画
【特選】玉中　萌愛（1－6）
9／23　第45回奈良県ジュニア美術展覧会
【佳作】増井　愛美（2－2）
大内田　加奈（2－2）
中光　西（2－9）
【二席】喜連　千尋（3－4）
喜多　日菜（3－4）
浅井　美耶（3－6）
白間　奈都子（3－6）
寺村　恵太（3－1）
11／17　第33回奈良県高等学校総合文化祭美術工芸部門
【優秀賞】増井　愛美（2－2）
11／18　第60回大和高田市美術展覧会
【学生奨励賞】寺島　のどか（1－3）

◆演劇部

7／29　自主公演　於　今井地区公民館
「変身」F・カフカ原作
「高校百景　夏のリアル」
作：福谷圭佑　他
9／7　群鳩祭「天使と悪魔」
作：ベル　於　体育館
「高校百景」作：福谷圭佑　他
9／24　C地区大会　川西コスモスホール
「スギハラ・ノート」
原案：松本晴香　構成：原田裕
11／4　第43回奈良県高等学校演劇発表会　ならまちセンター
「スギハラ・ノート」上演
最優秀賞受賞

◆茶道部

群鳩祭では毎年、日頃の修練の成果を、季節感あふれる和菓子とともに御園棚（立礼）でお点前を披露しています。夏期休業中には、着物の着付け講習会を行い、文化祭では着物でおもてなしをしました。台湾からの高校生との交歓・交流会を行うなど、日本の伝統文化を自分達も自覚して部活動に励んでいます。秋には炉（冬のお点前）開きでぜんざいをいただきます。また来年は奈良県淡交会の学生合同茶会の担当校として、大神神社でお茶会をする事になりましたので、新年には初釜のお茶事を行い、また新たな気持ちで部活動に取り組めるように頑張ります。

◆華道部

群鳩祭で、カラーやバラ、りんどう、菊、ストレッチャーなど、夏から秋にかけての花々を中心に、格花や盛花で生け、日頃の練習の成果を発揮しました。普段の練習日には玄関や校長室にも生けています。年末にはお正月用のお花を生ける予定です。

◆写真部

9／19　第45回奈良県ジュニア美術展覧会・写真部門
【入選】永座　亨祐（2－7）
11／10　奈良県高等学校総合文化祭写真部門作品展示

◆天文部

7／24～26　夏合宿（大塔星のくに）
夏の大三角形・流れ星などを観察

◆食物部

7／14　Nara1グルメ甲子園でグランプリを獲った作品を近畿大会（葛城）で振る舞いました。
9／7　群鳩祭でカップケーキ200セットを完売しました。今年度は、初めて当日に製作販売し、出来たてを提供することが出来ました。

◆囲碁・将棋部

7／22　第38回近畿高等学校総合文化祭将棋部門奈良県予選
第四位　近畿出場権獲得
吉永　颯人（3－8）
8／7・8　第42回全国高等学校総合文化祭囲碁部門
団体戦（奈良県チームとして出場）4勝2敗
十四位　永井　友望（3－9）
11／17・18　第38回近畿高等学校総合文化祭将棋部門
男子個人戦（A級）
2勝1敗　ベスト8
吉永　颯人（3－8）
7／17　高田高校新聞第327号発行

◆新聞部

7／17　高田高校新聞第327号発行

◆吹奏楽部

9／7　群鳩祭　演奏
10／5　体育大会入場行進演奏
おかげ祭り　演奏
10／8
10／13　グランディまきば訪問演奏
10／28　龍谷大学吹奏楽フェスタin奈良　出演
11／11　奈良県高等学校総合文化祭吹奏楽部門　出演

◆放送部

7／23～26　第65回NHK杯全国高校放送コンテスト（連続41年出場）
〔ラジオドキュメント部門〕
中里　円香（2－5）
〔アナウンス部門〕
濱野　杏実花（2－5）
〔朗読部門〕
樽林　未希子（3－7）
11／3　第33回奈良県高等学校総合文化祭放送部門アナウンスコンテスト
【優勝】濱野　杏実花（2－5）
11／18　第38回近畿高等学校総合文化祭放送文化部門アナウンス小部門出場
濱野　杏実花（2－5）

◆放送部

7／23～26　第65回NHK杯全国高校放送コンテスト（連続41年出場）
〔ラジオドキュメント部門〕
中里　円香（2－5）
〔アナウンス部門〕
濱野　杏実花（2－5）
〔朗読部門〕
樽林　未希子（3－7）
11／3　第33回奈良県高等学校総合文化祭放送部門アナウンスコンテスト
【優勝】濱野　杏実花（2－5）
11／18　第38回近畿高等学校総合文化祭放送文化部門アナウンス小部門出場
濱野　杏実花（2－5）

◆ヒューマンライツ部

9／7・8　群鳩祭で、ヒューマンハート委員とともに、「心に残るメッセージ」や「ヒューマンな映画の感想文」を展示発表。
10／28　高等養護学校の文化祭「若杉祭」に参加

その他

8／17　奈良県高等学校独奏・独唱コンクール
〔ピアノA部門〕
【銀賞】福西　涼葉（3－1）
【銅賞】森本　華帆（3－1）
〔ピアノB部門〕
【銀賞】中村　茜音（3－1）
〔声楽部門〕
【銀賞】山田　結香子（3－1）
保田　麻夏（3－6）

修学旅行　9月25日(火)～28日(金)

今年度の修学旅行は、福岡から佐賀、長崎と巡るAコース（6・8・9組）と長崎から佐賀、福岡と巡るBコース（1・5・7組）と熊本方面を巡るCコース（2・3・4組）の3つのコースに分かれ、普段できないような様々な体験をすることができました。またこの修学旅行を通じて、クラス内の絆をより一層深めることもできました。

私個人としては、写真はあまり多くは撮らない方なのですが、思い出に残しておきたい数々のイベントがあり、300枚ほど撮ってしまいました。このような友達との思い出をこれからも大切にしていきたいです。

（修学旅行行委員長　笠井一将）

修学旅行短歌

〔一組〕
・めがね橋　行ったはいいけど　写真撮るセンスなさすぎ　めがねにならず
・九州の　名残惜しさに　病む僕を　乗せて翔てく　銀の白龍

〔二組〕
・阿蘇山の　めちゃくちゃ広い　放牧地　濃い霧の中　馬を探して
・ひそひそと　月明かり照らす　部屋の中　おしゃべり止まらず　夜は更けゆく

〔三組〕
・夜遅く　枕並べて　語り合い　好きな人聞く　青春の時
・小雨降る　緑の神社に　水の音　水面の影が　静かに揺れて

〔四組〕
・気づいたら　海水浴びて　ずぶ濡れに　イルカのために　皆体張る
・ラフティング　インストラクター　鬼イケメン　茶髪ちょいワル　ムキムキマッチョ

〔五組〕
・森の家　まるで外国　きらびやか　風車が回る　笑顔が見える
・母のため　梅ヶ枝餅を　二個買った　母の食リポ　「これそんなにや」

〔六組〕
・角煮まん　長崎ちゃんぽん　皿うどん　めんべいカステラ　美味すぎ最高
・太宰府で　合格祈願　したけれど　大切なのは　己の努力

〔七組〕
・観覧車　中から見える　町並みは　暗闇映える　カラフルな光
・人々の　暮らしが残る　孤島には　魅力あふれる　歴史島

〔八組〕
・ちゃんぽんに　角煮まんじゅう　皿うどん　カステラ食えども　腹は減る減る
・ペンギンに　カメラを向けた　その時に　こちらに向かい　いざ泳ぎ寄る

〔九組〕
・渋滞で　自由席の　イス取りゲーム　先生と　おばけやしきに　入ったが
・怖いポイント　全くわからず　数本遅れの　新幹線

校長先生の　辛口　俳句教室　②

前号、好評だった俳句教室。今回は二年五組の徳山龍也さんの句の添削をお願いしました。さて評価はいかに!!

冬鴛よ寄り添い眠る水澗る地　龍也

【評価】才能アリ

【講評】
練りに練って詠んだ句だと判る力作。取り分け、「水澗る」の言葉が冬の荒涼たる景色をよく捉えている。きらりと光る「才能」あり。「期待の新星現る」と言っても過言ではない才気を感じさせる。

但し、「冬鴛よ」と、助詞「よ」で呼びかけているので、次に続く言葉には、作者の願いや思いを鳥に伝えるような表現が必要かなと思う。例えば、「○○せよ」とか「○○ならむ」とか。また、最後の「地」が具体性を奪っているのでは。畑とか噴水とか具体的な場所に言葉がほしいなあと思います。惜しい。

次に、語順が、句の焦点たる鴛→その様子→その場所となっており、少々散文的。俳句は韻文（＝詩）なので、場所「全景」→様子→焦点の鴛のように、次第に「読者」の焦点が絞られていくように詠むと、読者のイメージョーションをかき立てます。

例えば、

水澗るる畔に二羽の冬の鴛

（連体形なので、「るる」としなければならないのでは）

作者は「寄り添い眠る」の中七を全部削除したので憤慨するかもしれないが、俳句は省略の文学であり、作者が全てを描写してしまうのでなく、読者のイマジネーション＝想像の余地をうまく残して、作者の捉えた「情景」「感動」を読者と共有する作り方をした方がいいと思います。更に「寄り添い眠る」が描き過ぎで、幾分情緒に流れていると感じます。また、「畔」として池かな、湖かな、と読者に想像させたらいかがでしょう。

才気溢れるところを少し我慢するのがとても難しいですが、鋭い、清新なその感性をそうした方向に導きながら、より一層磨いてください。是非、次回作を見せていただきたいと心から思います。頑張ってください。

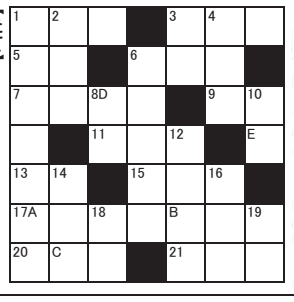
【校長先生の返しの句】

仄白く水光り水鳥の翹　双楽

さて、校長先生の俳句教室も残すところ、あと一回となりました。校長先生のご指導を受けた人は、新聞部顧問大西まで声をかけてください。

なお、次の発行は三月一日なので、テーマは「卒業」です。

鳩の遊び場



【たて】
1　物理です。公式はVAB＝VB－VAペリー来航の目的といわれています。
2　「徒然なり」。つまり○○だ。特に書き留めること。○○事項
6　ラップランドでトナカイを飼育している民族
8　英語です。「previous」バレーボールのプレーのひとつ。○○を上げる。
10　漢字表記で「西伯利亜」または「西伯利亜」花や葉で作る装飾用の輪。
12　ドアに飾ったり・・多くを欲しがること。
14　地理です。チェルノーゼムの色、○○色。
16　ドラゴンクエストの伝説の勇者
18　サンタクロースが乗っている乗り物
19　地面に直接座り込む人達は「○○○リアン」と呼ばれた。
20　静電気力の別名
21　代表作は「罪と罰」。○○○エフスキー
軽業、曲芸、○○○バット

【よこ】
1　集約農業の反対は○○農業
3　高田高校！心は○○○！
5　「憂げ」。なんと読む？
6　「些末」（全く重要でない、ごく小さなこと）。なんと読む？
7　キッチン○○○。計時装置。
9　エクアドルの首都
11　坂上田村麻呂が鎮圧した東北の人々
13　サンタクロースが乗っている乗り物
15　地面に直接座り込む人達は「○○○リアン」と呼ばれた。
17　静電気力の別名
20　代表作は「罪と罰」。○○○エフスキー
軽業、曲芸、○○○バット